

# 紙芝居やカルタを駆使して、 郷土の良さを紹介し地域を活性化。

たかはし げん  
高橋 元さん 神奈川県 77歳



親しみやすく興味深く  
地元の魅力を伝える。

「あやせ市は神奈川県のも  
まんなか」、「美味しいよ高座  
ぶたとブロッコリー」、「源平  
のほたるの夢か早川城」：  
カルタ取りの楽しさと、地元  
綾瀬の様々な魅力で、子供だ  
けでなく大人もいつしか引  
き込まれていく綾瀬の「宝  
カルタ」。

正式名称を「あやせいと  
こ再発見ふるさとの『宝カル  
タ』」というこのカルタは、綾  
瀬市にある「ふるさとの宝」  
をみんなで探そうという趣旨

で、NPO法人ふるさと環境  
市民がまとめたもので、たくさ  
んの応募の中から厳選された  
50作品から成り立っています。

このカルタ作りの担当とな  
り、市内の様々な団体や学校  
に出かけてカルタの普及に努  
めているのが高橋元さんです。

転入者ながら積極的に  
街の魅力探しに参加。

もともと横浜から転入して  
きた高橋さんは、勤めていた  
百貨店を定年退職後、公民館  
生涯学習講座を受講し、そこ  
から綾瀬市との関わりを深め  
ていきました。

講座をきっかけに、地元の  
名産である高座豚に興味を持  
ち「高座豚研究班」を立ち上  
げ、高座豚の研究・普及のため  
活動。研究活動の成果を、紙  
芝居にまとめ市内小学校10校  
で授業を7年間行い、地域の  
誇りとして黄金時代を築いた  
高座豚の歴史を正しく伝える

ことに貢献してきました。

さらに平成16年からは、綾  
瀬市広報まちかど特派員とし  
て、綾瀬の取材活動に10年以  
上尽力。常に綾瀬の面白いと  
ころを探しては紹介すること  
で、地域活性化に貢献してき  
ました。

平成21年からは、市を紹介  
する「ふるさと宝カルタ」を  
題材にカルタ博士として「あ  
やせのいいところ再発見」と  
いうテーマで、各小・中学校や  
各種団体で活動を始めまし  
た。また、「あやせの歴史と魅  
力発見講座」や「道志会生涯  
学習講座」等、歴史を通して綾  
瀬のいいところを知ってもら  
おうと、授業や講演活動も行  
っています。

綾瀬名人として、  
さらに多くの人々と  
関わっていききたい。

退職後、積極的に多くの人と  
触れ合い、多くの場に入り

込んできたことで、様々な「三  
ユナイ」で重要な役割を担う  
ようになり、現在では、綾瀬  
名人のような役割を果たし  
ている高橋さん。

「今後も、現在の活動を続  
けていきたいです。また、小  
中学校で授業をする機会を  
与えられている限りは、今ま  
での活動のテーマである綾瀬  
の歴史や魅力の再発見のほ  
か、人間性を高められるよう  
な道徳的な話も伝えていきたく  
いと考えています」と抱負を  
語ります。

